











平成22年1月16日発行 第71号

 発
 行

 印
 南
 宏
 後
 援
 会

 発行責任者
 印南
 宏

昨年は政権交代が行われ昨年は政権交代が行われ





我孫子市の現場

いか度試受込し いが時隣のす提らセイッ例第昨な使た受にれ 大執削事るく 確円体額国二 ま見は算益むをたま提問せ皆。出有ンクプの一年改用、益関たま胆行減業たてそにになららま見に者こ行だす。出有ンクル・改弾の定料行者すったに部に上はなるの見が正と出帯ンとでは、当時のではは、当時のでは、当時のでは、一方

印南 宏 現在の主な役職

市議会「あびこ 21」会派代表 (無所属) 市議会環境生活常任委員 議会運営委員会副委員長 我孫子市成田線を便利にする議員の会副会長 連合千葉議員団 幹事長 電機千葉議員団 前幹事長 我孫子市サッカー協会 顧問 我孫子市ソフトボール連盟 顧問 新聞奨学生 O B 会相談役(前会長) 他



い開丸政市り特い推は状 必源歳 要の入市といと状ががにま進 `況従 が確全議考てな況置危職す、さをつ 。実ら打 あ保般会えいつをか機員 る策にもてかて正れ感の執行な破 なわ先いなこしてを皆行がるして 考どた頭まけのくい持さ部急行ての え努るにすれ難認るちんと務財い厳てめ新立。ば局識厳、一市と政くし なをしし我人議な改たいらり、い孫ひ会っ革め財 いてたっ まいなて すく財 なり一財子と てのに政

他るい゛

条工

例房

 $\neg \mathcal{O}$

無設

料置

か及

らび

有管

料理

4

化にふア市へ新る理指置平 へ関れッ民財規条者定に成

すあプ農産就例の管件

施

園の農

条取支 例得援

正関用

使るの

用条購

料例入

す地

 \mathcal{O} 改に設 指理う十

事の与年 項指の度

の定削人

変及減件

更び条費

に指例抑

制

措

関定

す管

定者給

五〜不で平

千歳足経成

万入!常二

円で

対

前

度

7

イ

ナ

ス

+

的十

費年

が度

約収

五支

億概

五算

千見

万通

円し

経

こ要本代でもえ家よ裂は 青一浮しるい部ビも動とが人のし新る族うな社今春生かたのま、ドいか昨をあと日よ鮮意とにど会、群懸ん。をし全ラえし年 考るし本うに味は感一構二像命だ明楽た五マるたまで、 を主ない感で、といるでは、 ででののでは、 ででは、 でででは、 ででは、 ででいる、 ででいる、 ででいる、 ででいる、 ででいる、 ででいる、 ででいる、 でいる、 でいる、

会を決手性つ発

正に書針者人団由

に実定数をい行に担民の景 議施。料考てな基の税世気

議員発議案で報酬減をを入るの表達をで報酬では、公費負担の公平性で、公費負担の公平性で、公費負担の公平性で、公費負担の公平性では、公費負担の公平性では、公費負担の公平性では、人件ならによる所得がある。市は「受した。との表述を、人件なりによる所得がある。

一負市塊:

の期万報〇五常円千常**げ**〇加末二〇可月ッと料公ス明方益個や**理** 七末四酬**市**千勒 四勒**額職**質毛パ**給**決議トを、正に書針考人団**中** 円勤**額職**算手パ**給**決議トを か一 **員**割当 | **料** 。会を決当 一合のセ月 ら般 人を算ン**額** マ職 当二定ト た分基引 イ ナマ スイ 三ナ りの礎き の一額下 **年**引にげ 十ス 九十 間きかプ 引下かラ 万四 きげわス 七万千二

十末円酬**市**千勤 手 月議円特 額会か別 マ当 四議ら職 十員マ 百 ス分 イマ 五. 二の十二 ナイ 万 スナ 円 六ス 万十 か 円か 十四 5 兀 五十 5 万六 百 + 円万 分 兀

> ・・・・〇・・・〇計か/得れ新常財〇常関ふ〇常条市〇 員副市孫ま事受平共人予生補画否新して規任産議任すれ議任例民議 会議議子ち業益成通事防活正のか規建い就委の案委るあ案委(農案の長全駅づ仕者二テ院接保予是/就設る農員取 員条い 員浅園 の長会駅づ仕者二テ院接保予是/就設る農員取 員条い 員浅園 変の のく分負十一勧種護算非買農阻養支会得第会例工第会間条第 更選任改りけ担二マ告事費 い支止豚援は 十はの房六は前例五が任任造なのの年 が業の におきによる 十はの房六は前例五 号否改の号否・の号 決正設 決高一 ↓野部 本 及 本山を 会 会 び 改 議 議 管 正 可 可 す 決 決

取援を場施否り施す予設決 価設る定と→本格とこ地し本 しとをて会 後ての市計議 付適是が上可 け地非取さ決

が業の 大

る期

人

が任期と付結見度 5 の/四と付結見度 り所年末金果直予 ま管年末の し算 ず \mathcal{O} しずの駅今 編 たる中の後 件 成 常間整↓ 費 動 任点備我

印め ¬※就会印 南る核請任・南 意兵願。議 意兵願 会宏 宏見器 運は が書の地 営環 廃方 介を**純**自 1委員 境 可と治 生 員決恒法 会 副活 となる。 ! 久百 委常 亚-員任 和十 を四 長委 求条 に員

と動と十上 。を少

後な年に 退く度よ

せそ込歳

るれみ入 恐以での

れ上約増 が、二が

あ市千平

る民万成

二げ

見る

議任さの公人関た公基「設 体今案委れ徴正とし結共本受置議 的回審員ま収住いる、 なの査会しをを公も、一針者び でな新確費、ふど」負管第 課受がでた新確費、ふど」負管所題益行使。た保税利れスに担理号と者な用所にする者が見るおいまった。 し負わ料管行る負すい見つあ関 て担れ徴のなた担る工直でりまれ 、のま収環うめの人房し、方する のま収環うめの人房し、方すあ見しに境たに公とのを全にない 直た関生め使平し利行庁関条工 す活提用性な用な的す例房 る常案料・いにつにるはの

私のスローガン

不が民・

てくにト い、情計

る丁報算

こ寧開の

こ活円二値とな示妥値が参のの数パ三利

説・当上進加額意はブ倍用

明情性げめもな見六リと料

機報なのらなどが百ッ大の 会提ど根れくの寄六クき値

も供市拠た市検せ十コ過上

-- 足少向コと不にれ件ンる額 しなけス。在一たとトこが

こ民討ら四メぎげ

で切が過のと二 見の利去意。倍

カュ

6

見の利去意

直市用最見

し民料高総

上見げ械声

°ても負に行

い現担欠部 る場の落の

こを適が市

と無用あ民

な視やりか

どし値へら

がた上機の

にされ四よ内り急が学ン 輸に、十りに知騰世肥、現 入戦特年早リらし界料カ在 が略定位くンれて的のリ 困資国で枯鉱ていに原の農) 渇石いま品料三業 難源に と化偏す(ななす薄に要でなし在るアしい。にな素必の高すこメンリーなる、要

のによ知四年工きになイ運間け作こ会あの目 課来り度十度房だ現いザ営以の業と参るリ的ふげ直額的を全 題て多を八、のと場なーす上難に、加こサがれらしにな聞体 だいく上万年有思のどのるのしよ管へとイ市あれとつ受く的 とたのげ円間料つ声 、方キチさっ理のやク民いまない益姿に `て運機高ルの工すって者勢執 すそん向工の成ふく案間る で料題場流るては ががよ房総二れ聞すいアエとのとで及施廃施 の額十あくるてド房四区しあび設棄設 せ、認は二いべ前いバを時分てる社で物の

ま研とや石のル日み使上常 動推の し究も手二水政本 `つげ任印を進たそ たすに賀鳥質策版我て、委南始協めの す他沼の浄宀グ孫リ手員はめ議の為 めの水方化のリ子ン賀会十て会 方環策と一トらの沼で い法境のリつンし採の、月まがシ年 を保推ンと・い取ホこ議す国資十 、こ含全進資しニ」にテの会とめ協と源てユニ再イ問、 をて議、回、1十びア題環 内源二 でリ月 発サリ 提鋭会千収手デー取才を境 足イン 案意等葉の賀ィ世りイ取生 しク回 し・と県一沼 | 紀組をり活 活ル収

四成職行業に二**宏行質**手りかべス視ビ**宏め質** つ間法方」きが点ス :のをとかこもに: 事二員政仕始十 い 業十六改分め年: 業十六改分め年:いるとか「もに:いる」 一根い「本取つ国本取つ国本取の国本取の国本では、 生度が推はいかちの子でかたりに入て行業行 進で仕進市まらろで子でかたりとれ、「一人のではなります。」 習健け員九。業我かも 部康人会人我仕孫?事 六福と委で孫分子 十祉な員構子け市 仕 事部りと成市をは 分 業四、行すの独平 け 改のな担一部サ 十平政る事自成 革あいうビのし を

◆事業仕分け結果集計表◆

源回

部門	健康福祉部	生涯学習部	総務部 他
対象事業	4 4	6 0	4 2
廃止	6	3	1
民営化	2	4	2
国・県	0	0	0
市(要改善)	3 3	5 1	2 4
市(現行どおり)	3	2	1 5

し反定後ず**宏質**行市内分画平 た映し、担 問っなのけ財成 た映し、担 間つなのけ財成 仕さ、こ当::てど自を政二 分せ予れ課仕**事**いが治行部十 けま算にが分**業**ま事体いな一はしに基対け**仕**す業でまど年 次た反づ応結分の。映き方果け 仕はしの度 分館というでは総数 通こで市針を**2** 積市の事務 極 `他業部 。実のをし 的手、のや 施は決たま に葉県仕企



変はを寺は け耐千校しがなな減の工 し事ののらがも事 業着補な千あ費し更国予家並我る震九授た最りつさ五予全 いで工助い葉りがか等、定中木孫形化百業が大またれ千定国るもはが状界、必しの千し学小子に工億料、三しこ、棟だの のあ難な況かい要、通葉で校学市な事円の鳩分たと対のつ自 がるしけとらつと約知県いの校でりがの実山の °が象耐た治 がるしけとらつと約知県いの校でりがの実山の。が象耐た治現のくれな通何な三はかま三、はまそ予質政二学先が震公体 ばつ知時る億あらす校第平しの算無権を校月約化立が 、緊市てさ、耐円り予がの四成たしが償が補の末二工小来 サ急単いれ予震とま算、耐小二。わ必化掲助耐、千事中年 す対急単いれ予震とま算、耐小二 応性独まる算化多せ上現震学十 にのですかの事額んの段化校二 苦高工 のお 計階工 、年 寄要」げし震明二予学度 せとでたて化ら百算校中 をな約「きはか棟がなに 受り三高ま国にに削ど着 慮い事国か減で工 画で事久度

和

 ◆###################################

★宏と語る小さな小さな ティーパーティーのご案内★

「これで良いのか、我孫子市は」の視点で、恒例の議会報告会を 下記のごとく開催します。市政の諸問題を取り上げながらのティ ーパーティーです。どうぞ、みなさま奮ってのご参加をお待ちして おります。

◆日 時:平成22年1月30日(土) 午後6時~7時30分位

◆場 **所**:布佐南近隣センター会議室

◆その他:事前予約等不要・参加費無料です。 (どうぞお気軽にご参加ください!!)

る正「去◆にす正イあいの国と自てがと敗い答ななにあし立末急いす者なの及保市景に市増をよ月もろおあべ確しりあ民分殺不強考、るえっ疲自りたちに戦こるはい悪ぼ護税気なの財ではらう正るでにネ、社たか析を寛いえ失日はて弊殺な。上「略と見十国化し費と入化ではいと月との言ッい会たらを悪容。、業本「しが者が世げ自殺」にはいるとの言っとではないであるとでは、しが者がられている。とのは、大いをつな社自や人ののまるとでは自殺してで連が殺している。といるはは、大いをつないで強力がある。とのおがは、大いをつないではなりでである。でで連が強いのででは、大いをつないでは、大いをつないでは、はたからには、大いをつないでは、はなが、自し何る対しののまら、では、対けである。のがは、大いをのないでは、はなが、自し何るをは、ででは、では、大いをでは、はないが、自いがといる。といい治者弱のでは、今に教失はあるででは、今に、、。。方のおり、今に教失めるのも、、方にのおってのおり、今に教失はの学があるのも、、方にのおってのおり、今に教失めるのも、、方にのおってのおり、今に教失の者に、、。方にととはいがしの恥失てのに的なで出を月緊し破殺少気を活は、、。テでととはいがしの恥失てのに的なで出を月緊し破殺少気を活は、因子をはいがしてのにいない。

印南 宏後援会

〒270-1198 我孫子市日の出 1131 (日本電気労働組合我孫子支部内) Tel 7 1 8 4 - 2 8 6 0

印南 宏 自宅

布佐平和台7-1-18

Tel 7189-1598

e-mail innami@mqd.biglobe.ne.jp

プログ http://hiroshi4649.at.webry.info/

宏